

2018年3月25日 主日礼拝 <受難週>

司 会 ①村上洋兄 ②島田兄 ③鷺澤兄

奏 楽

祈 禱 ①川村師 ②衛藤兄

賛 美 聖歌229番「おどろばかりの恵みなりき」
(主は素晴らしい・God is so Good) (アーメン)

3つの愛

聖 書 ① 詩篇73篇18～28節 (P811)
②③テモテへの第一の手紙2章1～6節 (P328)

音 楽 ① ウェストミンスター合唱団 (V)
②③荒谷ルカ姉

証 詞 ① 生板典子姉 (ハンナ会)
②③清水良高兄 (モーセ会)

メッセージ ① 「寄り添ってくださるイエス様」 久保田豊伝道師
②③「アメイジング・ジャーニー 驚きの旅」 坪井永城副牧師

賛 美 「カルバリー山の十字架」 (聖歌399番・献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

「キリストは、全人類を救うために、
「ご自分の命を投げ出された。」 (「テモテ」の六・現代訳)

【大和ニュース】

☆大川先生ご夫妻と一行32名は、イスラエル旅行中です。本日は、ガリラヤ湖畔にて主日礼拝。旅の祝福のためお祈り下さい。金曜に帰国されます。

・ 本日、洗礼準備会、手話、アブラハム会、サラの会、エステル会、J. Plus (中・高・学・青)、合同バザー委員会 (13時10分 地下室)。

* 今週も祈禱会を大切に！ ①水曜夜は小林伝道師 ②木曜朝は丸藤伝道師
③金曜夜は、原田恵己補教師です。

・ CBS (信徒のための聖書学院) の申し込みは次の日曜まで。詳細冊子受付にて。

・ ご結婚おめでとう！ 鷺澤様と佐々木様。土曜15時。泉チャペルにて。

☆今週は受難週。来週はイースター礼拝。洗礼式と、スペシャルプログラムです！

* 中高生フットサルは水曜8時50分。ゆどりの森にて。担当：梅津伝道師。

石の枕

『ソウル・サバイバー』（フィリップ・ヤンシー 著・ことば社）は、ヤンシー先生を理解するためには最高の作品である。副題は「私を導いた13人の信仰者」とあるが、私たちの信仰の成長を手助けして下さった方々を他人に紹介するとしたら、どのように表現するであろう。挑戦してみたいものである。

13番目の導き手は、「傷ついた癒し人！ヘンリ・ナウエン」である。

1983年、司祭であり大学教授でもあったヘンリ・ナウエンは、ドアに貼られていたポスターに目を留めた。それが、レンブラントの「放蕩息子の帰還」との出会いだった。ナウエンがその絵に深い感動を覚えたのは、中米の正義の問題を語る困難な講演ツアーを終え、精神的に疲れていたためかもしれない。金色の光を浴び、父親の手の優しい暖みを両肩に感じながらひざまずくやつれきった息子。自分もそうなりたかった。どこであろうと、とにかく家に帰りたかったのだ。（この本の翻訳のすべて非常にすばらしいと思った。）

ナウエン先生は、ハーバードの教授を辞して、肉体的・精神的に障害をもつ人々が暮らす共同体で働かれた。1996年、心臓発作に襲われ、ご召天！

聖体拝領をカトリック信者だけに限定するローマ・カトリックの規定を無視して、行く先々で友人や学生、見知らぬ人々を祝福した。（このことも、私に大きな信仰と勇気とを与えてくれた。感謝いっぱい！）

次は「こころの深呼吸」（片柳弘史神父著・教文館）

職場が変わるとき不安を感じるのは、

失うものははっきり見えているけれど、

新しい場所で与えられるものは

うまく想像できないから。

新しい場所には、想像を超えるほどの恵みが待っている。

そう思えば、なんの不安もありません。

* 東京カルリヴァリーチャペルは、4月29日に入堂式を予定しているが、

私の信仰が乏しくて、不安と恐れでいっぱいです。祈って助けてください。

宿題（祝大） 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:ルカ4章～7章 Bコース:ヨシュア記14章～士師記5章